

「三重大学男女共同参画トークセッション」を開催

平成25年2月18日（月）三重大学環境・情報科学館において、「三重大学男女共同参画トークセッションー男性の育児参加で女性に輝きを！」を開催した。

三重大学では、昨年3月武田美保三重大学社会連携特任教授（元シンクロメダリスト、三重県知事夫人）を講師に迎え、トークセッションを行ったが、それに続き今回その夫の鈴木英敬三重県知事を講師に迎え、「男性の育児参加で女性に輝きを！」をテーマに学生、教職員、一般市民も参加し、男女共同参画トークセッションが執り行われた。

まず、鈴木知事の「育児休暇を取得して」について講演され、その後、徳倉 NPO 法人ファザーリング・ジャパン事務局長による「男性も育児に取組もう」の講演と続いた。男性が育児に関わることにより、仕事、精神面において女性も男性も一層充実し輝きを増すことが経験談を交えて話され、約150名の参加者は熱心に耳を傾けていた。

後半の懇話では、朴理事がコーディネーターとなり、「みんなで語ろう三重の男女共同参画！」を主題として2名の講演者に加え、内田学長、内山准教授（生物資源学研究科）が参加し、育児・家族を通じて、三重県の男女共同参画についての意見が述べられ、会場からは本学学生等の質疑応答もあり、参加者は有意義な時間を過ごした。

